## 部 局 経 営 方 針

平成23年度

**部局名** 農林水産部 **部局長名** 切通 幸生

薩摩川内市

部局内の 経営資源	当初予算		2 5	. 2億円
		職員	嘱託	計
	構成人員	51人	8人	59人

①部局の使命 (組織の存在価値)	農林水産部の使命は、地域力を発揮し産業活力を創出するまちづくりを展開することである。 (1) 担い手の確保と園芸重点7品目を中心とした産地づくりを推進する。 (2) 耕作放棄地の有効活用を行う。 (3) 畜産業の振興を強力に推進する。 (4) 農業生産基盤の耕地及び施設整備を行う。 (5) 農村地域の特性を活かした住みよい生活環境を整備する。 (6) 自然環境に配慮した林道を整備し森林施業を推進する。 (7) つくり育てる漁業を推進する。 (8) 水産業担い手を育成確保する。 (9) 漁港及び漁場の整備を充実する。 (10) 農林水産物及び加工特産品のブランド化を推進する。 (11) 水産物流通システムの施設の方向性を検討する。		②組織目	∃標像	【施策の目標像】 (1) 農林漁家の所得向上と経営安定化が図られておりが育っている。 (2) 農林業基盤整備と農林業用施設の維持管理が充いる。 【組織の目標像】 (1) 農家への技術指導体制の強化ができている。 (2) 農林漁家の目線に立った支援体制ができている。 (3) 要望に即応できる職員の体制ができている。			
					) to T ( to L - to			
@ <b>*</b>				:主な取組内容		@ <del></del>		
③重点事項	④具体的な成果目標(めざそう値) ⑤具体的な取組内3					8年度末の達成状況		
地産地消及び食農	(1) 食育推進大会 ① 食育月間(6月)に言		演会の	○ ① 6月26日に食育推進大会				
教育の推進		実施			を実施			
【農政課】	(2) 産業祭での「地産地消・食農	① 産業祭等イベントでの	推進	(	① 11 月 20 日の産業祭&J			
	教育コーナー」設置 1回				Aフェスタ開催に向けて 調整中			

薩摩川内市

平成23年度

## 部 局 経 営 方 針

	(3) 先進地調査・関係者会議6回	① 地産地消・食育計画の見直し	$\triangle$	① 関係課と調整中	
特産品開発研究事	(1) 特産品コンクール入賞品6品	① 特産品コンクールの実施	0	① 10月7日特産品コンクー	
業	市長賞(第6回コンクール)1	② 商談会への参加(福岡)		ルを実施(入賞 8 商品)	
【農政課】	品				
担い手の育成	(1) 新規就農者5名の確保	① 農業公社研修事業による支援	0	① 新規就農者2名	
【農政課】	(うち農業公社研修生3名)			(うち農業公社1名)	
	(2) 新規就農者4名の育成	① 新規就農支援金補助金の実施	$\circ$	① 助成対象者	
				4月:5名,9月:3名	
	(3) 認定農業者 10 名の新規認定	① 担い手育成総合支援事業の推	$\circ$	① 幹事会の開催(2回)	
	家族経営協定締結3件	進 (担当者会・幹事会・協議会)			
		② 家族協定の締結			
	(4) 集落営農組織を1団体設立	① かたろう集落営農組織育成事	$\circ$	① 8団体事業実施	
	農用地利用改善団体の2団体	業の実施 (市単事業)			
	設立	② みんなで取り組む地域営農支	$\circ$	② 3団体事業実施	
		援推進事業の実施(県単事業)			
重点品目等の産地	1-1 // -12 (4) // -2 // -	① 国県市単独事業の実施	$\circ$	(1) 規模拡大農家の支援7件	
づくり	(2) 品質向上対策の支援 20件		$\circ$	(2) 品質向上対策の支援 11件	
【農政課】	(3) 生産向上 2 件		$\circ$	(3) 生産向上 2件	
	(4) コスト削減 4件		0	(4) コスト削減 1件	
重点品目等の販売	(1) PR事業 (5 回)	① 各種会合等でのPR活動	0	① 薩摩川内会への PR (2回)	
促進	(2) 地産地消事業(10社)	① 市内業者との商談	0	① 業者との商談 (2回)	
【農政課】	(3) ふるさと便事業 (3 千部)	① パンフレットの配布	0	① 3 千部増刷,6 千部配布	
	(4) 加工農産物推進事(3品目)	① レシピ用加工品開発		① 生活研究グループと調整	
				中	
	(5) 消費地会議 (4回)	① らっきょう, ゴーヤー, きん	$\circ$	① らっきょう,4月実施	
		かん、ごぼう部会取組の支援		ゴーヤー,8月実施	
	(6) 産地交流 (5 回)	① ごぼう、きんかん部会、祁答	0	① 祁答院観光果樹振興会振興	
		院観光果樹振興会取組の支援		会	
				農園まつり1回, バスツアー5回	
•			L	E	 

(7) 試食販売活動 (2回) ○ ① 年明け1月から実施予定 ① きんかん部会取組 耕作放棄地再生の | (1) 耕作放棄地の解消及び有効利 | ① 国の耕作放棄地再生事業とゴ | ○ ① 国耕作放棄地再生事業 推進 ールド集落耕作放棄地解消事 用 10ha 81a 【農政課】 業(市単事業)の実施 ゴールド集落耕作放棄地 解消事業要望簡所面積 161a (2) 中山間地域等直接支払交付金 (1) 中山間地域等直接支払交付金 ○ ① 52 集落協定 856.7ha 事業の実施活動 事業の実施 51 集落協定 848ha |(1) 産地農業後継者支援事業を活 |(1) 産地農業後継者支援事業によ 畜産後継者の育成 ○ ① 事業実施者 10 人 【畜産課】 る畜産後継者の育成 用した畜産後継者の育成(13 畜産経営基盤の強 (1) 畜産公共事業を活用した経営 (① 畜産公共事業の活用による経 | ○ ① 事業実施者 10人 体の強化 (8人) 営基盤の強化 【畜産課】 家畜伝染病の発生 (1) 家畜伝染病発生ゼロ ① 家畜防疫対策事業の徹底 ○ ① 農家巡回パトロール回数 防止と環境保全の 農家巡回パトロール回数2回 1 回 徹底 (2) 畜産環境保全の徹底 ② 家畜排せつ物の適正処理 ○ ② 違法件数 0件 【畜産課】 違法件数 0件 畜産農家の経営安 (1) 肉用牛繁殖牛の更新及び飼養 (1) 優良家畜保留導入助成事業の ○ ① 優良雌牛導入実績(上期) 定 頭数の増頭 活用による優良雌牛の確保 76頭(50%) 優良雌牛の確保:152頭 【畜産課】 (2) 若い種雄牛の試験種付けの実 2) 優秀種雄牛造成推進事業 ○ ② 試験種付け実施中(種雄 施 頭数 95 頭 牛2頭) ③ 乳用雌牛保留導入支援事業補 (3) 乳用繁殖雌牛の更新及び経営 | ○ ③ 乳用繁殖雌牛導入実績 の安定:36頭 助金 (上期) 20頭 (55.5%) (4) 肥育素牛導入支援 ④ 肥育素牛導入支援事業 ○ ④ 肥育素牛の導入実績 黒毛和種 550 頭 黒毛和種 302 頭 (54.9%) 交雑種 150 頭 交雑種 120 頭(80%) (5) 肥育素牛導入資金貸付基金貸 (5) 肥育素牛導入資金貸付基金活 ○ ⑤ 肥育素牛貸付頭数

平成23年度

## 部 局 経 営 方 針

				-	 
	付 頭数 46 頭	用の推進		20頭(43.5%) 基金の増額	
森林整備の推進 【林務水産課】	(1) 間伐目標面積 約 580ha 森林づくり推進員活動 目標 37 人 延べ 666 日	① 地域ぐるみの間伐等による森 林整備を推進	0	① 9 月各地域毎に間伐推進 会議を開催	
	(2) 基盤整備目標 作業路開設 500m 集材路開設 5,500m	① 森林づくりのための基盤である作業路,集材路の開設	0	① 作業路 4000m 確保し補助 金申請提出済。 集材路については県と協 議中	
市有林の明確化 【林務水産課】	(1) 初年度のため目標数値はつかめないが、全市有林を年次的に取り組む	① GPSを使った境界の確認 ② 林齢の確認	Δ	① 試験的に永利地区を測量中(1地区に要する日数等を算定し,今後年間計画を作成し進めて行く)	
林道等の整備促進 【林務水産課】	(1) 市施工の林道整備 開設 1 路線	① 地域森林計画に基づく林道整 備	0	① H22 繰越分 100%(完了) ② H23 分 10%	
	(2) 県施工の林道整備 開設 1 路線	① 地域森林計画に基づく林道整 備	0	① 執出率 9月末37% (横座線)	
	(3) 県費単独補助治山事業 1 箇所	① 治山事業の実施	0	① 9月箇所決定 10月測量委託	
特用林産の振興 【林務水産課】	(1) 早堀りたけのこの産地拡大 竹林改良 10.0ha	① 竹林の整備,施肥 ② 竹粉砕機購入支援	0	① 9月計画書作成(集約) 竹林改良(県単)2.4ha (市単)3.4ha	
	(2) 基盤整備目標 竹林管理路 1,500m	① 産地づくりのための生産基盤 整備	0	① 9月計画書作成(集約) 竹林管理路(県単)377m (市単)550m	
	(3) 竹林資源の有効活用	① 地元企業との連携 ② 県内市町を巻き込んだ組織づ くり	0	① 8月北薩振興局管内市町, 県,中越パルプ工場と意見 交換会を実施。	

平成2 3 年度 部 局 経 営 方 針

水産資源の再生 H21 年完了の資源調査に基づき ① ① 離島漁業再生支援交付金事 【林務水産課】 藻場造成と種苗放流に取り組む 業で、藻場ブロックを使った (1) 有用種を用いた藻場の造成を ① ワカメ・ヒジキ・ホンダワラ 造成を行っている。 等を用いた藻場の造成 (里・平良・長浜・手打) (2) 引き続き種苗の放流を行う ① アワビ、トコブシ、マダイ、 ○ ① アワビ:80,000 個を放流予 ヒラメの放流 定(3月) マダイ: 甑島地区 65,000 匹放流 川内地区 25,000 匹放流 ヒラメ: 甑島地区 60,000 匹放流 トコブシ:瀬々野浦漁業集落 5,000 個放流 魚食普及の促進 ① 実行委員会への人的・資金的 ○ ① 10月23日開催予定 (1) 【お魚まつり目標】 開催回数 年1回(10月) 支援 来場者 25000 人を超える 【林務水産課】 来場者数 25,000 人 ように準備を実施してい る。 (2) 【とれたて市目標】 ① 実行委員会への人的支援・資 ○ ① 予定通り毎月開催してい 金的支援 毎月開催 年11回 る。 街中開催 年3回 街中開催は, 魚捌き方教室 随時 5月:東郷ゆったり館 来場者数 8,000 人 11月: JAフェスタ (予定) 12月: (予定) 水産物流通システ (1) 川内市漁協及び甑島漁協への ① 川内市、甑島漁協の意見集約 △ ① 説明会を11月実施予定 ムの整備 施設整備 ② 施設整備の検討 ② 説明会の後, 意見集約を 【林務水産課】 行う 県単十地改良事業 (1) 農業農村活性化推進施設整 ① (入来地域)大馬越地区水路改 ① ① 設計書作成・発注準備中 備事業・(入来地域) 大馬越地 の推進 修工事発注準備 【耕地課】 区水路改修工事 県営農業農村整備 (1) 湛水防除事業 (隈之城地区) ① 湛水防除事業 (隈之城地区) ① 隈之城第2機場10/31完 他 2 地区,新規事業:清浦地区 事業の推進 他 2 地区, 新規事業: 清浦地区 【耕地課】 防災ダム事業他1地区 防災ダム事業他 1 地区での事 第1機場改修工事発注済 業実施

薩摩川内市

部 局 経 営 方 針

				清浦防災ダム事業,実施設計業務委託発注済み		
\\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	/4 \ 2 m lll. L. M. II \ \ . 10 \0\					
湛水防除施設の維	(1) 永田排水機場主ポンプ減速機		0	① 入札発注済み(8/22 契約)		
持補修事業の実施	の分解点検整備	の分解点検整備の発注準備(申				
【耕地課】		請事務等)				THE STATE OF THE S
農地・水・環境保	(1) 活動地区 30 地区	① 活動地区 30 地区·面積 1,593	$\circ$	① 活動地区 30 地区・面積		
全向上活動支援事	目標面積 1, 593 ha	haで農地・水・環境保全事業を		1,593 haで農地・水・環境		
業の実施		実施		保全事業を実施		
【耕地課】						
農地流動化の推進	(1) 流動化面積 105 ha	① 農地改革プランに添って、農	0	①② 農地流動化補助金を活		
【農業委員会事務局】		業委員・流動化推進員及び農業		用し,流動化の推進に努め		
		公社と連携した規模拡大農家		た結果現在 84.4ha の流動		
		への農地流動化の推進		化を達成		
		② 農地流動化促進事業補助金の				
		活用				
耕作放棄地の解消	(1) 耕作放棄地全体調査の実施	① 耕作放棄地全体調査を実施し	0	① 流動化推進員会議を開催		
【農業委員会事務局】	(2) 農地パトロールの実施	農地の状況を的確に把握する。		し、8月~10月実態把握		
	504 回(42 人×12 ケ月×1 回)	②農地パトロールの実施により		調査を実施		
		農地の適正管理指導・斡旋による				
		耕作放棄地解消。				
		1/111 WYNY-ENTTHO			-	
7年度中間総括	   久重占東頂け はば順調に進行し	ている。今後さらに事業への取り糺	H ひた	端ル1 期限内に実施できる b	ら奴	める
	仕里小事項は、はは順門に座门し	ている。一位でのに事業への取り的	ュットで	別日し、 別取りに大心 くさるよ	. <i>J 5</i> 71	x)^み。
9年度末総括						
O 1 104 1 11 12 12						